

2020 年度（第 11 回）電気学会東京支部

栃木・群馬支所合同研究発表会 参加報告書

群馬大学 理工学府 電子情報・数理教育プログラム
小林研究室 修士 1 年 山本颯馬

1. 概要

開催期間：2021 年 3 月 1 日（月）～ 3 月 2 日（火）

開催場所：Zoom 上でのオンライン開催

2. 参加の経緯

群馬・栃木支所合同研究発表会(群栃)は、主に群馬・栃木県内の学生や教授、企業の方々が、広く電気に関わる分野において最新の結果についての発表や意見交換をするための場として、例年 3 月に開催されている。

2019 年度(第 10 回)の群栃は、2020 年 3 月 4 日（水）～ 5 日（木）に、群馬県前橋市の群馬工業高等専門学校で開催される予定であった。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催中止が発表された。本発表会の予稿集に掲載された論文は、「既発表」の扱いとなった。

The screenshot shows the IEEE Tokyo Branch website. The header includes the IEEE logo and the text "一般社団法人 電気学会 東京支部". Navigation links include "マイページ", "サイトマップ", and "ENGLISH". A search bar is present with the text "キーワード検索". The main content area has a green navigation bar with links: "東京支部のご紹介", "お知らせ一覧", "大会・イベント", "表彰", and "お問い合わせ". The main heading is "第10回電気学会栃木・群馬支所合同研究発表会【開催中止】". Below the heading are social media sharing buttons for tweet, facebook, LINE, B! ブックマーク, コピー, and 印刷. The date "2020/02/27" is shown. The main text is in red and blue, starting with "【重要】第10回電気学会栃木・群馬支所合同研究発表会の中止とそれに伴う対応について". It mentions the cancellation of the 10th joint research presentation meeting (3/4~3/5) due to the COVID-19 pandemic. It states that the submitted papers will be treated as "already published" and that the organizers will provide a notice on the Gunma branch homepage. The date and time are listed as "日時 2020年3月4日（水）～5日（木）" and "※3月4日終了後、新前橋駅周辺で懇親会を予定しています。". The venue is listed as "会場 群馬工業高等専門学校 第3講義棟3階".

第 10 回電気学会栃木・群馬支所合同研究発表会【開催中止】

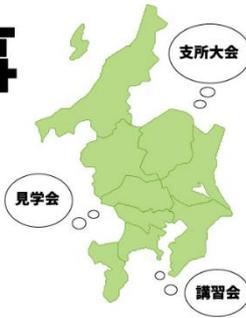


2020年の12月下旬、電気学会ホームページ上にて、2020年度(第11回)群栃が2021年3月1日(月)～2日(火)に、Zoomによるオンライン形式で開催されることが告知された。小林先生からも、よかったら発表してくださいと勧められた。私は昨年 ISOCC2020 と Virtual TJCAS2020 に参加し、そこで得られた意見をもとに研究の進捗があったため、今回発表を決めた。小林研究室からは、計15件の発表があった。

支所行事

神奈川支所
埼玉支所
群馬支所
新潟支所
静岡東部支所

千葉支所
栃木支所
茨城支所
山梨支所



2020年度(第11回)群栃 参加者募集

3. 発表の詳細

参加者数 : 104名(発表者57名 + 登録者40名 + 関係者7名)

発表件数 : 57件

発表時間 : 合計14分(プレゼンテーション10分、質疑応答4分)

自身の発表タイトル:

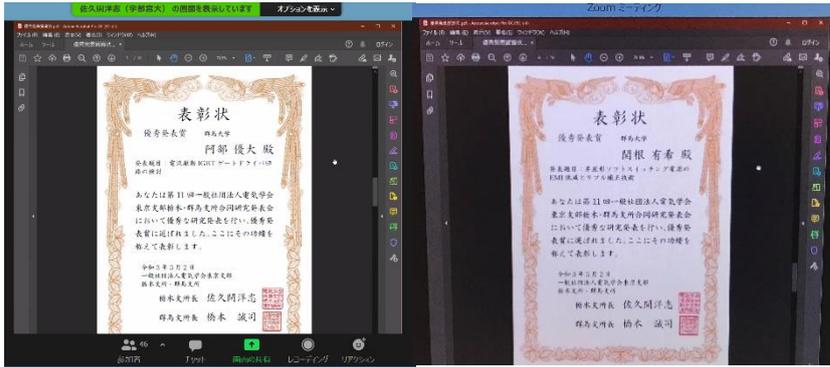
"温度不感 MOS 基準電流源回路の動作と閾値電圧ばらつきの影響"

山本 颯馬, 阿部 優大, 細野 貴司, 沙 磊, 神尾 崇文, 桑名 杏奈, 小林 春夫(群馬大学), 鈴木 彰, 山田 聡, 加藤 智行, 小野 信任, 三浦 一広((株)ジーダット)

私は、「発電, パワエレ」分野のセッションにおいて、口頭発表をリアルタイムで行った。事前の練習では、すべてのスライドを時間内に説明するつもりで練習を行っていた。しかし実際の発表では、前半部分の説明に予想以上に時間がかかった。そのため後半部分は、時間の都合上説明を省略したスライドもあり、内容が伝わりにくい部分が出たのが反省点である。



自身の発表の様子



閉会、表彰式

閉会式では、優秀発表賞に選ばれた学生の表彰が行われた。発表者57名中、受賞者は10名であり、小林研究室からは2人の学生が受賞した。

4. 謝辞

本発表会のためプレゼンテーションスライドの作成、発表練習においてご指導を頂いた小林春夫先生、普段から学会参加を支援して頂いている桑名杏奈先生、本研究に対する様々なアドバイスやご指摘を頂いている株式会社ジーダット様、そして今回2020年度（第11回）電気学会東京支部 栃木・群馬支所合同研究発表会の開催を支えてくださった皆さまに深く感謝を申し上げます。

2020年度（第11回）
電気学会東京支部栃木・群馬支所合同研究発表会
2021年3月1日(月)
栃木・群馬（オンライン、Zoom）

2021年3月1日(月)

温度不感 MOS 基準電流源回路の動作と閾値電圧ばらつきの影響

山本颯馬*、阿部優大、細野貴司、沙 磊、神尾崇文、
桑名杏奈、小林春夫(群馬大学)
鈴木 彰、山田 聡、加藤智行、
小野信任、三浦一広((株)ジーダット)

Kobayashi Lab.
Gunma University